

「眺めのいい部屋」「モーリス」に続く、E・M・フォースター原作＝アイヴオリイ監督の最終章。



アンソニー・ホプキンス／ヴァネッサ・レッドグレイヴ／ヘレナ・ボナム＝カーター
エマ・トンプソン／ジェームズ・ウィルビー／サミュエル・ウェスト

監督：ジェームズ・アイヴオリイ

原作：E・M・フォースター「ハウーズ・エンド」（集英社刊）

音楽：ロチャード・ロビンソン／製作：イスマイル・ワーサント

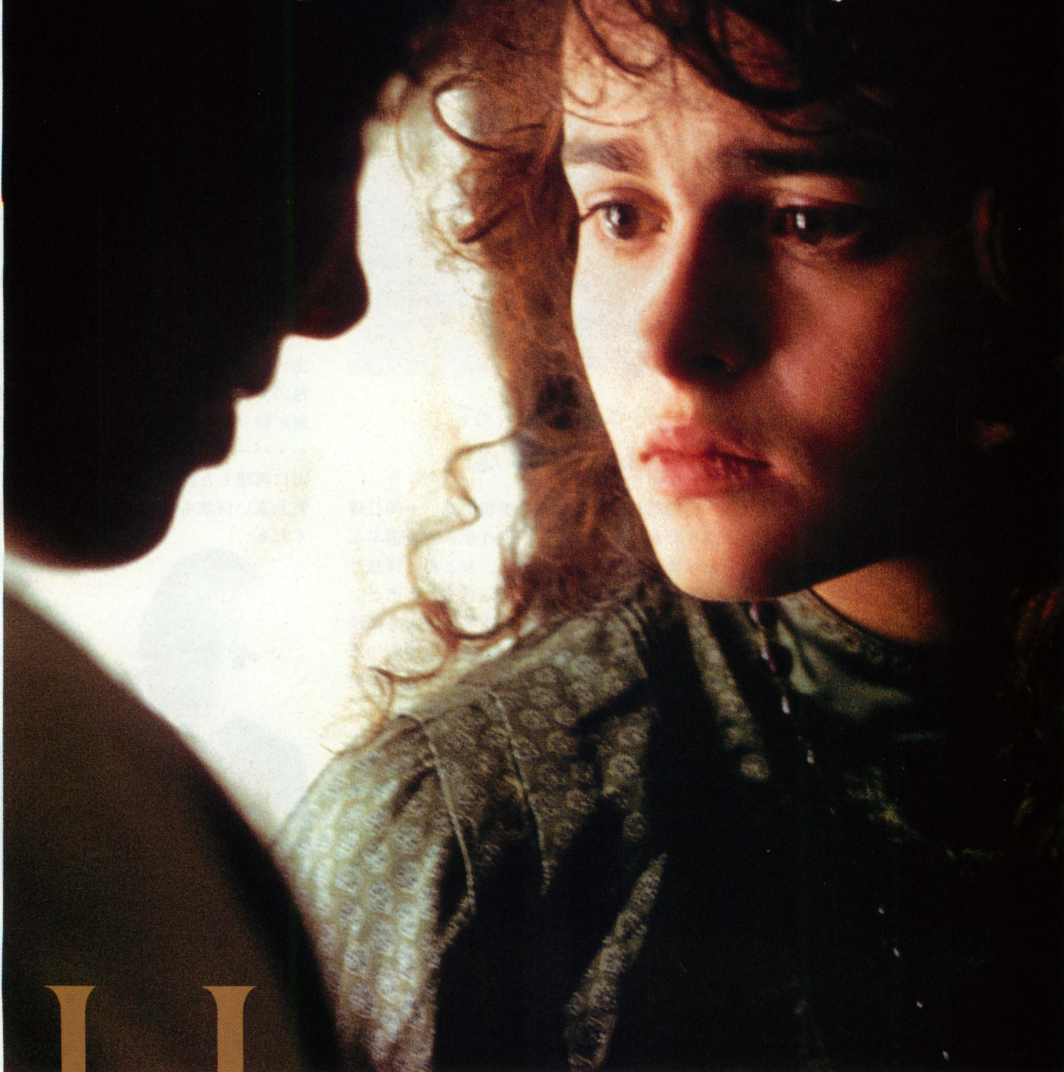
製作協力：住友商事、IMAGICA、日本衛星放送、井出プロダクション、シネマサン、NDF

提供：ワシントン・ヘラルド・ユース、アズミック／後援：ブリタニカ・ジャパン

配給：ヘラルド・ユース、日本ヘラルド映画

ハウーズ・エンド

愛が騒ぐ。自由の風が吹く。



HOWARDS・END

葉群れと花々にこぼれるハウーズ・エンド邸を舞台にまわる輪舞曲

ハワーズ・エンド

アンソニー・ホプキンス/ヴァネッサ・レッドグレイヴ/ヘレナ・ボナム＝カーター/エマ・トンプソン

監督:ジェイムズ・アイヴオリイ

原作:E・M・フォースター「ハワーズ・エンド」(集英社・刊)

製作協力:住友商事、IMAGICA、日本衛星放送、井出プロダクション、シネマテン、NDF

提供:フジテレビジョン、ヘラルド・エース、アスミック/後援:ブリティッシュ・カウンシル/配給:ヘラルド・エース、日本ヘラルド映画

HOWARDS・END

英国映画界の叡智を
結集した豪華キャスト

「眺めのいい部屋」「モーリス」の フォースター＝アイヴオリイの 三部作・最終章

情感ゆたかに美しく人生を描き、現在のイギリス映画界でただひとり正統派の作品を手がける名匠、ジェイムズ・アイヴオリイ。「眺めのいい部屋」「モーリス」と20世紀初頭の優雅な上流社会を舞台に、時代や社会の束縛から逃れ、自分に素直に生きていこうとする若き主人公の姿を描きつづけてきたアイヴオリイが、三たび、E・M・フォースター文学の映画化に挑戦した。フォースター文学の最高峰として名高い「ハワーズ・エンド」である。

本当の愛を知り、 人は素直になっていく

知的中流階級で理想主義的なシュレーゲル家と、実業家で現実的なウィルコックス家。正反対な両家は旅行中に親しくなり、シュレーゲル家の次女ヘレンは、田舎にあるウィルコックス家の別荘、「ハワーズ・エンド」に招かれる。美しい田園風景と人々の歓待に囲まれ、ヘレンは次男・ポールに一目惚れ、ふたりは恋におちる。ヘレンは姉に宛てて「婚約しました」と綴る……この手紙の行き違による大騒ぎで物語は幕を開ける。

運悪く、ロンドンのシュレーゲル家の向かいにウィルコックス家が越してきた。失恋の痛みは癒えたもののヘレンは彼らに会おうともしない。しかし、穏やかな姉、マーガレットは、老夫人ルースと親しくなった。現実を合理的に割り切るウィルコックス家の中で、ただひとり魂や自然の声に耳を傾けるルースとマーガレットは、血のつながりを越えて深くわかりあった。死を前にして「ハワーズ・エンドはマーガレットに」という遺言を残して逝ったルース夫人。しかし遺言はもみ消された。

その後、マーガレットは残された夫、ヘンリーと結婚しウィルコックス家へ、ヘレンは、ヘンリーの失策から失業したバスト氏と、同情的あまり一夜をともにしてしまい、シュレーゲル家は崩壊してしまう。階級や立場を超えて、人は愛しあうことができるのだろうか？



ハワーズ・エンド邸をめぐって、 翻弄される美しい姉妹の恋

理知的な姉と感情的な美貌の妹——同じ理想をわかち合いながら、違う生き方を選ぶふたりのヒロインをめぐって、女と男、理想と現実、貧しき者と富める者、自然と都市といった、時代を越えた対立が走馬燈のように映し出される。物語は、映画の中で象徴的に流れるベートーベンの「運命」のように、幾重にも広がりがながら美しい調和を迎えていく。

また、自然や精神世界への憧れ、ハワーズ・エンド邸が持つ不思議な魔力など、目に見えないものの存在を信じ、すべてを受け入れていくルース夫人の生き方は、マーガレットへと受け継がれていく。それはやがて、人々を結びつけ、幸せにしていける。この物語は、瞑想的な心のあり方に、真実の希望があることを、閉塞的なイギリスの階級社会に生きる人々の愛憎のうちに描き、共感を呼んだ。1910年に書かれ、「インドへの道」にも書かれたこの原作の精神は、今なお新しいテーマなのである。

ソロの「モーリス」から交響曲「ハワーズ・エンド」へ——人間模様を巧みに織りこんだこの映画は、アイヴオリイの円熟の極みであり、ヴィスコンティの絢爛たる世界に通じる傑作として、深い感銘を呼びおこすことだろう。

ハワーズ・エンド邸をめぐる人々には、大作にふさわしい豪華なキャストが並んだ。

ヒロインであるシュレーゲル姉妹には「愛と死の間で」の好演が光るエマ・トンプソンと、「眺めのいい部屋」以来アイヴオリイ世界に欠かせないヘレナ・ボナム＝カーター。ウィルコックス氏には、「羊たちの沈黙」でアカデミー賞候補に輝くアンソニー・ホプキンス、妻ルースには、最新作「悲しき酒場のバラード」の酒場の女主人など幅広い芸域を持つ女優、ヴァネッサ・レッドグレイヴ。息子のチャールズにはその端正な美貌で一躍スターとなった「モーリス」のジェイムズ・ウィルビー、ヘレンの恋人、レナード・バストには「リユニオン」で注目を集め、ウィルビーに次ぐ英国美青年スターとして人氣急上昇のサミュエル・ウェストが抜擢された。

スタッフには、アイヴオリイと長年パートナーを組みつづけているメンバーが勢揃い。格調高い映像が銀幕に甦る。

イギリスの美しい田園風景も、この映画の主人公のひとり。葉群れと花々にこぼれる金色の光、自由を予感させるように野を駆ける風が彩りを鮮やかにしている。庭園でのティー・パーティ、20世紀初頭の貴族の生活を忠実に再現した邸宅、美術品や衣装も、英国の気品高い伝統も今に伝え、本物を感じさせてくれる。



7月11日(土)ちロードショー!

●前売鑑賞券発売中! 一般1300円(当日/一般1600円の処)

PARCO 流着バルコバート3-8F ☎3471-5858
SPACE PART 3

月・金	11:15	2:00	4:45	7:30
土・日	10:45	1:30	4:15	7:00